

中部支部だより

第27号
平成26年5月31日
滋賀県レイカディア大学
同窓会中部支部
発行責任者 安井 武市
編集者 堀 良夫



中部支部長就任に際して

支部長 安井 武市

会員の皆様方に於かれましては、益々ご健勝で過ごしの事とお慶び申し上げます。



日頃は、中部支部始め各分会の活動にご理解とご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

去る五月八日に開催されました中部支部総会におきまして、支部長に就任させて頂くことになりました八日市分会の安井です。もとよりその器では御座いせんが、各分会長様はじめ役員皆様方のご指導、ご支援を賜りながら努力する所存であります。会員皆様方のご協力よろしくお願いいたします。

本年度活動項目

- 一、中部支部親睦GG大会の推進
- 一、四支部交流GG大会への参画
- 一、本部親善GG大会への参画
- 一、一日バス旅行の実施
- 一、支部活動活性化への取り組み

以上五項目を重点的に協議を重ね成功裡に終るよう役員皆様方と共に邁進して参りますので会員皆様方のご協力、ご支援重ね重ね宜しくお願ひします。

ここで平成二十六年、二十七年年度の新役員を紹介させて頂きます。

- | | | |
|------|--------|-------|
| 支部長 | 安井 武市 | 八日市分会 |
| 副支部長 | 三野 良雄 | 八日市分会 |
| 副支部長 | 甲斐美智子 | 八日市分会 |
| 会 計 | 安井 武市 | 八日市分会 |
| 理 事 | 仙波 一夫 | 安 土分会 |
| 理 事 | 松川 宇一郎 | 永源寺分会 |
| 理 事 | 大辻 俊夫 | 能登川分会 |
| 理 事 | 堀江 勇夫 | 日 野分会 |
| 理 事 | 山岡 完右 | 竜 王分会 |
| 理 事 | 松居 信勝 | 五個荘分会 |
| 監 事 | 鵜川 紘行 | 竜 王分会 |
| 監 事 | 山本 耕三 | 安 土分会 |

二年間よろしくお願ひします。最後になりましたが、会員皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。就任の挨拶に代えさせて頂きます。

滋賀県レイカディア大学

同窓会中部支部

平成26年度定期総会開催される

日時 平成26年5月8日(木)

10時00分～14時00分

場所 東近江市老人福祉センター

”延命荘”ホール

次第

1. 開会のことば
2. 物故者に黙祷
3. 会長あいさつ
4. 同窓会憲章唱和
5. 議長選出
6. 議 題
 - 1) 平成25年度事業報告について
 - 2) 平成25年度会計報告について
 - 3) 平成25年度会計監査報告
 - 4) 平成26年度事業計画(案)について
 - 5) 平成26年度収支予算(案)について
 - 6) 中部支部会々則の改正について
 - 7) 役員改選について
 - ①平成26年度各分会長報告
 - ②平成26～27年度支部役員承認
 - ③新役員紹介
 - ④新支部長あいさつ
- 8) 閉会のことば
- 9) 昼食懇談会とアトラクション
- 10) お開き

以上



滋賀県レイカディア大学 同窓会 憲章

1. 互いに助け合い、高齢者社会を生きる資質と、実践力を高めよう。
2. 心身の健康を保って、社会活動に積極的に参加し、高齢社会の支柱となって働こう。
3. 古き良きものを伝承し、新しさを生み出して、郷土社会の健全な発展に尽くそう。
4. 会員の研修および母校の発展に寄与する活動を積極的、持続的に推進しよう。
5. 社会の発展に即応する高齢者像の具現のために、励み合い、提携し合う輪を内外に広めよう。

《平成6年7月11日制定》

滋賀県レイカディア大学同窓会

平成25年度中部支部活動報告書

年	月	日	行 事 名・場 所
25	4	2	第1回役員会 於：東近江市福祉センター
		11	本部第1回常任理事会 県立長寿福祉センター
		12	第2回役員会 於：東近江市福祉センター
		27	中部支部だより配布
	5	6	レイカ大第36期生募集チラシ配布
		7	本部同窓会総会打ち合わせ
		10	平成25年度本部総会開始
		24	第3回役員会 於：東近江福祉センター
	6	12	第36期生募集要項の配布 高齢者自主活動グループ支援情報配布
		15	本部第2回常任理事会・第1回理事会
	7	19	第4回役員会 於：ほんま日本料理店
	8	19	第5回役員会 於：能登川やわらぎホール
	9	3	4支部交流GG大会
	10	1	本部第3回常任理事会
		2	第6回役員会 於：東近江市福祉センター

年	月	日	行 事 名・場 所
25	10	23	第7回役員会 於：東近江市福祉センター
		25	本部親善GG大会
	11	12	中部支部一日バス旅行
	12	9	本部第4回常任理事会
26	1	21	第8回役員会 於：ほんま日本料理店
	2	10	本部緊急理事会 於：県立長寿福祉センター
		21	本部第15回親善GG大会下見ラウンド
		28	中部支部親睦GG大会 於：ドラゴンハットにて
	3	14	第15回本部親善GG大会（雨天により不開催） 於：ふれあい運動公園
		19	第9回役員会 於：東近江市福祉センター
	3	24	本部第7回常任委員会開催
	4	26	第10回役員会および平成25年度監査会
	5	8	平成26年度定期総会開催 於：延命荘（延命寺山公園内）

平成26年度中部支部活動計画書

年	月	日	行 事 名・場 所
26	5	8	役員会（総会終了後）於：延命荘
		26	滋賀県レイカディア大学同窓会本部定期総会 於：滋賀県長寿福祉センター（草津校）
	6	2	役員会 於：延命荘
	通期		本部役員会開催（随時）
	通期		支部活動活性化への取り組み

年	月	日	行 事 名・場 所
26	通期		支部役員会開催（随時） 於：延命荘
	7		中部支部親睦グラウンドゴルフ大会
	9		4支部交流グラウンドゴルフ大会
	10		本部親善グラウンドゴルフ大会
	11上旬		一日バス旅行

収支予算決算書

(収入の部)

単位：円

項 目	平成25年度予算額	平成25年度決算額	平成26年度予算額	摘 要
前年度繰越金	120,354	120,354	88,412	
本部会費	114,900	94,500	100,500	会員 @700×135 名 新会員 @500×5 名
支部会費	162,000	137,500	142,500	会員 @1,000×135 名 新会員 @500×5 名
総会収入	40,000	0	0	1,000×40 名
活動費	272,000	279,200	287,000	親睦旅行 @6,500×37 名 4 支部 G.G.@300×129 名
雑収入	33	31	33	利息
合 計	709,287	631,585	618,445	

(支出の部)

項 目	平成25年度予算額	平成25年度決算額	平成26年度予算額	摘 要
本部納入会費	114,900	94,500	100,500	@700×135 名、
総会費	60,000	0	0	
活動費	450,000	423,839	388,500	親睦旅行 275,140 円 4 支部 G.G. 61,166 円 入会金助成 @300×5 名 昼食 4,000 円 支部 GG 大会 82,033 円
会議費	10,000	10,273	60,000	茶、菓子
交通費	5,000	1,000	1,000	監事旅費 2 名
事務費	3,000	9,476	15,000	コピー、事務用品
通信費	10,000	1,085	10,000	郵送
慶弔費	15,000	3,000	0	@3,000×1 名
雑費	10,000	0	10,000	
予備費	31,387	0	33,445	
合 計	709,287	543,173	618,445	

滋賀県レイカディア大学同窓会

中部支部会則

第1条 (目的) 本会は、会員相互の親睦を図り、教養を高め、福祉の向上に資し、地域社会に貢献することを目的とする。

第2条 (名称) 本会は、「滋賀県レイカディア大学同窓会中部支部」と称し、事務所を支部長宅に置く。

第3条 (組織) 本会は、滋賀県レイカディア大学卒業生で、中部地区内の在住者をもって組織する。
中部支部の範囲は、東近江市・蒲生郡・近江八幡市安土地区とする。

第4条 (役員) 本会に、次の役員を置く。

1 理事 7名以上・監事 2名

2 支部長 1名 副支部長 2名 (うち1名は女性) 庶務会計 1名

①理事は、次の各分会 (八日市・五個荘・能登川・永源寺・安土・日野・竜王分会) の長および支部長が委嘱した副支部長が就任する。

②支部長は、分会長の中から理事会において選出する。

③副支部長及び庶務会計は、支部長が委嘱する。

④監事は、理事会において選出され、会務・会計を監査し総会に意見を添えて報告する。尚、支部長の求めに応じて会議に出席する。

⑤役員は、総会において承認を得るものとし、任期は2年とする。

但し、再任は妨げない。補欠による役員の任期は残任期間とする。

⑥同窓会本部の理事は、3名選出し、うち1名は支部長（本部会則）とし、他の2名は原則副支部長とする。但し、年度の諸事情を考慮できる。

第5条（会議） 本会は、毎年1回総会（代議員制も可）を開催するものとし、必要に応じて理事会（通称：役員会）を開催する。会議は支部長が招集する。

第6条（事業） 本会の目的を達成するため、講習会、研修会、レクレーション等を行う。本部の行う事業については、極力これに参加するものとする。

第7条（会計） 本会の経費は、年会費・特別会費・寄付金等を以て支弁する。

①年会費は、1,000円とする。但し、88歳以上の者及び当該年中に88歳になるものは年会費を免除する。尚、年会費を免除されたとはいえ、会員資格を失うものではない。

②本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり3月31日に終わる。

第8条（監査） 理事会は、年度末において活動報告書・会計収支決算報告書を作成し、監事の監査を受け、総会に報告しなければならない。

第9条（帳簿） 本会に、次の帳簿を備える。

会計簿・記録簿・役員名簿・会員名簿。

第10条（改廃） 本会則の改廃は、総会において出席者の過半数の議決を得るものとする。

以上

附 則

i 平成25年4月30日 第4条を改正し、役員の定数・選出方法・分限・任期・本部理事等の規定を明確にした。

ii 平成25年4月30日 第7条を改正し、年会費免除規定を設け、会員資格との関係を明確にした。

iii 平成25年4月30日 第8条を改正し、監査規定を設け、総会への報告義務を明確にした。

iv 平成25年4月30日 慶弔規定（旧・第9条）を削除し、会員死亡時の「香典」を廃止した。

v 平成26年5月8日 第4条⑥本部理事選出条項および第5条の会議条項を整備した。

以上、平成26年5月8日から施行する。

中部支部長退任のごあいさつ

滋賀県レイカディア大学

同窓会中部支部 日野分会 堀 江 勇 夫



山 野
の 緑 が
目 に 染
み る さ

わやかな季節となりました。

会員の皆様方に於かれましては大変お健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

日頃はレイカディア大学同窓会中部支部の運営と地域社会活性化のために、それぞれのお立場で、ご活躍を頂いておりますことに、心から敬意を払い感謝を申し上げますところであります。

さて今般、去る5月8日の中部支部総会におきまして、支部長を退任させて頂いたこととなりました。

ご承知のとおり、レイカディア大学同窓会を取り巻く運営環境には、大

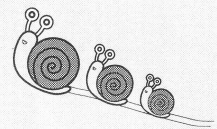
変厳しいものがあります。が、現状をしつかりと踏まえつつ抱えている課題の解決に向けて、些かなりとも皆様のご期待に沿えるよう頑張らせて頂いたところでございます。

何分にも力不足で十分な成果は上げられませんでしたけれども、過去2年間に亘りまして暖かいご指導とご協力を頂きましたことに重ねて感謝申し上げますとともに、新しい支部長さんをはじめ新役員の皆さんの思いを通して、中部支部活動がより一層活性化されますことをご期待申し上げますところでございます。

終わりになりましたが、会員皆様の、ますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ中部支部長退任のご挨拶とさせていただきます。

平成26年度 滋賀県レイカディア大学同窓会本部

定期総会開催される

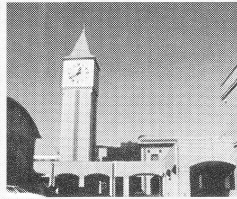


日時 平成26年5月26日(月)
受付 12時開始
総会 13時～14時30分
場所 県立長寿社会福祉センター
レイ大草津校第1研修室

今年度役員改選が行われ、下記のとおり決定いたしました。

今後とも本部行事へのご

協力をよろしくお願い申し上げます。



会長	堀江 勇夫 (新任)
副会長	増田 泰男 (新任)
副会長	松本 寿一 (新任)
事務局長	増田 泰男 (兼任)
会計	辻 純男 (新任)
監事	国松 功 (新任)
監事	小泉 一夫 (新任)

第30期卒 園芸学科(前事務局長・中部支部長)
第23期卒 園芸学科(前事務局長・大津支部長)
第31期卒 園芸学科(湖東支部長)
第23期卒 園芸学科(前事務局長・大津支部長)
第30期卒 園芸学科(近江八幡支部長)
第25期卒 園芸学科(前会計担当/草津・栗東支部長)
第23期卒 文化学科(草津・栗東支部)

会員増強に力を入れている

永源寺分会 松川 宇一郎

永源寺分会は、ここ拾数年らい卒業生が居なくなり弱小分会で前日も長老が亡くなり現在は、九十代、八十代、七十代の三名です。分会として活動も出来なく、支部活動に

は二名が出来る限り参加しています。新入生の勧誘もしているが働く期間も長くなつており退職してからは学ぶ意欲が薄くなつて希望者が出てこない状況で会員が増える見込

みもなく、さらに勧誘の努力はしていかなくてはなりません。会員も二人になれば蒲生分会の様に何かの分会に入ってもらいたいと考えています。しかし現状では将来の展望が悲観的になるので何とかせねばと思つているが良い考えは浮かばず皆様のアドバイスをお願いします。

世話役二年間を終えて

能登川分会 澤 吉 見

この二年間、支部・分会の世話役を務めさせて頂いた頂きましたが、多くの方と出会い学びの場を頂戴でき感謝いたしております。

今日、世の中では高齢者の生き方が色々言われておりますが、キーワードは「健康長寿」、「感謝」、「社会への恩返し」ではないかと思ひます。

我々レイ大卒業生は、これらの率先実践者でありたいものです。

私事ですが、先日レイ大卒後7年目のクラス会でのこと。

総員22名中19名出席、彦根城散策。1/3程度が体のどこかに問題を持ち

ち歳を感じさせる人でした。この方達の共通点は「何も活動をしていない人」でした。健康長寿のためには、社会との関わりを持ち、新しいことにチャレンジ、活動を通じて「出会って、しゃべって、笑って」、これが元気の素だと思います。

会員諸氏のご健康とご多幸を祈念し、2年間のご支援ご協力のお礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございます。

分会の現状と在り方について

安土分会 山本 耕三

同窓会員の高齢化と減少による本来の分会活動は停滞気味です。かつての先輩諸氏の残された立派な功績を見て学んだ経緯のあるなかで、時代のうつり変わりと共に、この先、役員の引き受け手もまま

ならない状況になつて来ました。本年の分会での総会にて意見を交換してきたところで、当分会の会員は二十九期生以後の新しい会員さんは行政合併と並行して、他の支部に属しておられ一部退会者を

含め年々高齢化と分会員の減少は避けることは出来ません。今後の在り方について、地域コミュニティセンター(仮称)での活動を通してレイ大OB会として、新しい会員さんと共に参画し地域での交流、親睦の場づくりこそが会員相互の出遇うことの楽しさと健康に励みがつく事になります。分会での独自活動として地域の歴史文化の継承の為に役に立ちたいものです。

陶芸展示会を 観る

三十期生
松居 信勝

「素晴らしい作品を見ることは、よい勉強になる」とよく言われていますが、我々の仲間が誘い誘われて各種の陶芸展を観に行っていますが、その作品の素晴らしさに感動しています。それぞれの特徴を持った作家の作品を観賞し終わると、「ウーン素晴らし」という感動が湧いてきます。我々の質問についても、細かく説明をしていただける事もあり、すごく有難いこと

で、次の作品に是非その技術を生かしたいという思いが湧いてきます。また、仲間同士の質問の投げかけや他愛もない雑談などで楽しい時間を過ごすことが出来、有意義な一日となります。我々と同じく定年後に陶芸を始めたという方が街中のギャラリーで展示会を開いているという事例もあり大いに勇気づけられます。このようなことから、展示会等で素晴らしい作品の鑑賞は、よい勉強になると確信した次第です。

私のレイカディア大学へ入学した訳

三十一期生 スポレク学科卒 三野 良雄



私のレイカディア大学へ入学した訳を話したいと思います。老人クラブの事務局を勤めるにはレイカを卒業していることというところでした。そこで事務局を勤めるかたわら事務員の助けを得て通ったわけです。皆様もご存知のように入学は非常に

レイカディア大学を卒業して地域へ

三十四期生 地域文化学科 加藤 一政

昨年9月卒業して早や半年を過ぎました。在学時には仲間を作りながら、地域づくり、ボランティアの意識を高めることが出来ました。「地域体験学習委員会」のまとめ役を担当しました。6クラス20人の担当者と個人報告集を作成し、また「新入生歓迎報告会」を実施することが出来ました。こんな発言もありまし

難しく、休まなかつたらほぼ100%卒業というわけで卒業したわけでありました。そこでレイカの学友(今も月1回会合を持っています)と出会い色々と人生訓を教えて頂き蒲生老人クラブの事務局を勤めさせて頂きました。事務局は大変忙しく、次から次へと行事があり悩んだこともありましたが。しかし段々と年と共に



身体がついてこなくなつて来たとき、幸い次の事務局の方が見つかり、この4月末で退職させて頂きました。そうしたらどこかで聞きつけてくれたのか、いやと言うわけも言えず、この度中部支部副部長という大役を引き受けることになりました。何ぶん分からないことだらけですが、皆様宜しくお願いいたします。

ゴルフ部などに加わっています。私の基本は「地域への恩返し」にあり、「日常生活、趣味の延長線で行きたい」と考えています。

編集後記

風が薫り、緑が滴つて心も体も癒される好時節となりました。

平成26年度の総会も無事に終わり、様々な課題を掲げながらも新しい年度が勢いよくスタート致しました。

さて、「中部支部だより・第27号」の発行にかかる原稿をお寄せいただいた会員の皆様に心より感謝申し上げます。総会の内容を中心にお知らせし、新支部長の思いがスムーズに展開され、実の有るものになっていくことを心より願っています。

— 編集者 —

